

質疑・質問



福積 章男  
議員

- ① 農業環境問題
- ② 公園の維持及び整備
- ③ 教育問題
- ④ 図書館の維持管理
- ⑤ 遊休宅地等の処分
- ⑥ 治水対策



上田 栄一  
議員

- ① 震災がれきの受け入れ
- ② 国会空転による影響
- ③ 庁舎別館改築事業
- ④ 介護問題
- ⑤ 学校給食センター
- ⑥ 「えひめYOSAKOI祭り」



柘田 和美  
議員

- ① 命を守る取り組み
- ② 子育て支援の充実
- ③ うつ・自殺対策



武田 雅司  
議員

- ① 中村知事の塾
- ② 補助金と事業委託
- ③ 宮城県・岩手県の震災がれき
- ④ 省エネ照明
- ⑤ 再生エネルギー
- ⑥ 土砂堆積除去
- ⑦ 医療制度改革



西村 豊  
議員

- ① 水害対策
- ② 耐震化
- ③ 介護保険
- ④ バイオマス活用
- ⑤ 農業高校からの就農



安川 哲生  
議員

- ① 肱川の治水
- ② 漕艇競技と観光振興
- ③ 農林業
- ④ 児童虐待



宇都宮 宗康  
議員

- ① 原子力安全協定の締結申し入れ
- ② 鹿野川ダムトンネル洪水吐
- ③ 水道料金支払い
- ④ 非正規職員の待遇改善



梅木 加津子  
議員

- ① 防災対策と伊方原発問題
- ② 山鳥坂ダム問題
- ③ 住宅リフォーム制度の創設
- ④ 市営住宅の改修及び増設
- ⑤ 通学路の安全確保
- ⑥ 国体実施に伴う施設改修
- ⑦ 議場の日の丸掲揚

子育て支援

問 児童保育の状況について

答 9月1日現在、市内11カ所の児童クラブで4

人の障がい児を含め156人の児童が利用しています。なお、夏休みだけの利用は29人ありました。昨年度開設した6カ所の児童クラブの利用数は本年度約1・5倍に増えており、少しずつではありますが、児童保育の存在が浸透し、保護者の皆様に御理解をいただいているものと感じています。

今後の課題としては、一部の児童クラブでは定員に迫る利用状況となっており、利用者が快適に過ごせる環境の整備を検討する必要があります。また、一方では定員を大幅に下回っている児童クラブもあることから、開所時間の延長や高学年の受け入れなど、保護者の方が利用しやすい体制の整備についても今後の課題であると考えています。

各児童クラブの指導員については、県主催の研修会へ参加するなどスキルアップに努めているところですが、さらに指導員による情報交換や勉強会を開催し、より質の高い保育サービスができるよう指導員の確保とあわせその育成に取り組んでいきたいと考えています。

児童保育の将来的な課題としては、地域のための児童、地域の特性を考慮した児童を指し、児童と地域が一体となった地域独自の運営体制を作っていくかなければならないと考えています。